



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年2月1日

上場会社名 ネクストコム株式会社

（コード番号：2665 東証第二部）

（URL <http://www.nextcom.co.jp/>）

代表者 代表取締役社長 山本 茂 TEL: (03) 5259-6111
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員 管理本部長 佐野 秋生

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

サービス売上高に含まれる保守売上に関連して発生する人件費及び諸経費につきましては、従来、販売費及び一般管理費に計上してまいりましたが、当該保守売上の金額の重要性が増大してきた状況において、システムによる工数管理体制が整備されたことに伴い、保守売上関連経費の原価性を検討いたしましたところ、当連結会計年度より会計処理方法を変更し、保守売上関連経費を売上原価に計上することとなりました。

この結果、従来の方法によった場合に比べて当第3四半期連結会計期間の売上原価は、386百万円増加し、売上総利益と販売費及び一般管理費は同額減少しておりますが、営業利益、経常利益及び当四半期純利益に与える影響はございません。

- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（単位：百万円未満切捨て）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成19年3月期第3四半期	27,177	△8.0	1,084	△36.8	1,209	△38.7	621	△46.9
平成18年3月期第3四半期	29,535	—	1,716	—	1,974	—	1,170	—
（参考）平成18年3月期	44,329	4.2	2,784	△4.8	3,120	1.7	1,660	△0.7

	1株当たり 四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
平成19年3月期第3四半期	1,076	8	1,075	7
平成18年3月期第3四半期	1,944	78	1,922	38
（参考）平成18年3月期	2,720	47	2,696	73

（注）1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比又は対前期比増減率を示しております。なお、前四半期連結会計期間は四半期連結財務諸表の作成初年度である為、前年同期との比較分析は行っておりません。

2. 期中平均発行済株式数（連結）

平成19年3月期第3四半期 577,298株 平成18年3月期第3四半期 601,631株 平成18年3月期 600,556株

【区分別の売上高内訳】

（単位：百万円未満切捨て）

	平成19年3月期 第3四半期		対前年 同期比 増減率	平成18年3月期 第3四半期		参考 平成18年3月期（通期）	
	金額	構成比		金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	%	百万円	%	百万円	%
ボイスビジネス	8,256	30.4	6.8	7,728	26.2	12,742	28.8
データネットワーク ビジネス	14,956	55.0	△12.8	17,143	58.0	25,237	56.9
システムビジネス	3,964	14.6	△15.0	4,663	15.8	6,349	14.3
合計	27,177	100.0	△8.0	29,535	100.0	44,329	100.0

（注）1. 前連結会計年度末より区分を変更したため、前年同期比較にあたっては前連結会計年度分を、変更後の区分に組み替えております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

【経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等】

当第3四半期における当社グループが属する通信ネットワーク・システム業界は、好調な企業業績に支えられ市場は緩やかな回復基調にあるものの、企業の投資はソフトウェア・サービス分野に傾き、大型のネットワーク機器などへの投資は依然として抑制される傾向にありました。

このような環境下、当社グループにおいては、中期経営計画の方針に基づきボイス/データ/システムの個別ビジネス領域の強化と、総合力を活かしたサービス型ビジネスの展開を積極的に推し進めました。

具体的には、需要が伸びているコンタクトセンタ市場においては、金融機関向けを中心に、ネットワーク構築及び付随するシステム構築に就いての提案等を積極的に推し進めました。また、相対的に低調に推移していたデータネットワーク市場においては、ボイス/システムを含めた複合型のネットワークインフラ構築提案を行うなど、活発な営業活動を展開するとともに低採算案件の排除や付加価値の高いサービス型ビジネスの拡大にも努めました。

その結果、受注高は291億10百万円(対前年同期比18.7%減)、売上高は271億77百万円(対前年同期比8.0%減)となりました。受注高の減少は、当社が平成16年9月29日付けで提起しておりました富士通サポートアンドサービス㈱及び富士通ネットワークソリューションズ㈱に対する訴訟において、一審判決が確定したことに伴い、16億95百万円の受注取消(当中間連結会計期間に処理済)を行ったことも一因になっております。

他方、利益面においては、対前年同期比で減少基調にあるものの、期初計画に対しては、売上総利益、営業利益、経常利益及び四半期純利益のいずれも想定範囲内で推移した結果となりました。売上総利益は、サービス売上比率の増加(48.7%)や採算性の向上が寄与し、対前年同期比が増加しましたが、賞与制度の変更に伴う人件費の増加、また平成18年12月21日に発表しました三井情報開発㈱との合併に先立つ合併諸費用等の発生により、営業利益10億84百万円(対前年同期比36.8%減)、経常利益12億9百万円(対前年同期比38.7%減)、四半期純利益6億21百万円(対前年同期比46.9%減)との結果となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(単位：百万円未満切捨て)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成19年3月期第3四半期	26,399	15,655	59.3	27,136 16
平成18年3月期第3四半期	27,833	17,343	62.3	28,591 79
(参考)平成18年3月期	27,254	15,613	57.3	27,000 51

2. 期末発行済株式数(連結)

平成19年3月期第3四半期 577,298株 平成18年3月期第3四半期 606,575株 平成18年3月期 577,299株

【連結キャッシュ・フローの状況】

(単位：百万円未満切捨て)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年3月期第3四半期	2,514	△426	△262	8,716
平成18年3月期第3四半期	4,692	△384	479	10,273
(参考)平成18年3月期	3,951	△681	△1,864	6,888

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

(資産の変動について)

資産合計は、263億99百万円と前連結会計年度末に比べて、3.1%減少いたしました。

流動資産につきましては、現金及び預金18億28百万円、たな卸資産5億73百万円及び未収入金17億27百万円の増加がありましたが、売掛金の回収等による受取手形及び売掛金47億72百万円の減少及び貸倒引当金3億27百万円の増加等があったことにより8億83百万円の減少となりました。

固定資産につきましては、のれん1億87百万円の増加及び有形固定資産1億2百万円の減少等により28百万円の増加となっております。

(負債の変動について)

負債合計は、107億33百万円と前連結会計年度末に比べて、7.8%減少いたしました。

流動負債につきましては、短期借入金3億15百万円、前受金6億97百万円及び預り金1億45百万円等の増加がありましたが、支払手形及び買掛金16億89百万円、未払費用1億11百万円及び未払法人税等4億12百万円等の減少により、9億87百万円減少しております。

固定負債につきましては、退職給付引当金61百万円の増加等により、80百万円増加しております。

(純資産の変動の変動について)

純資産合計は、156億65百万円と前連結会計年度末に比べて、0.3%増加いたしました。

なお、当第3四半期におけるキャッシュ・フローの詳細は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは25億14百万円の収入となりました。これは主に、たな卸資産の増加額5億88百万円、仕入債務の減少額16億83百万円及び未収入金の増加額17億34百万円等があったものの、税金等調整前四半期純利益10億68百万円、売上債権の減少額54億69百万円等があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは4億26百万円の支出となりました。これは主に、固定資産の取得のために4億24百万円の支出があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは2億62百万円の支出になりました。これは主に、短期借入金の純増額3億15百万円があったものの、配当金の支出5億77百万円があったことによるものです。

[参考] 第3四半期個別経営成績等の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績(個別)の進捗状況

(単位:百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成19年3月期第3四半期	27,159	△8.0	806	△43.3	929	△44.7	460	△53.9
平成18年3月期第3四半期	29,533	32.0	1,422	46.9	1,680	57.9	1,000	77.6
(参考)平成18年3月期	44,325	5.1	2,391	△10.4	2,724	△3.0	1,428	△8.5

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成19年3月期第3四半期	798	18	797	43
平成18年3月期第3四半期	1,662	32	1,643	17
(参考)平成18年3月期	2,343	7	2,322	63

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比又は対前期比増減率を示しております。

(2) 財政状態（個別）の変動状況

(単位：百万円未満切捨て)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成19年3月期第3四半期	25,541	15,173	59.4	26,283 42
平成18年3月期第3四半期	27,461	17,067	62.2	28,138 19
(参考)平成18年3月期	26,731	15,277	57.2	26,425 68

(注) 平成18年3月期第3四半期及び平成18年3月期の数値につきましては、従来の「株主資本」「株主資本比率」「1株当たり株主資本」を、それぞれ「純資産」「自己資本比率」「1株当たり純資産」の欄に記載しております。

3. 平成19年3月期の業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

【連結業績予想】

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	42,000	2,395	1,291

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 2,236円28銭

【個別業績予想】

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	42,000	2,030	1,074

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 1,860円39銭

【業績予想に関する定性的情報等】

売上高に関しては、顧客による大型ネットワークインフラへの投資の抑制や円安基調の継続、更なる競争激化が見込まれる外的環境に鑑み、また、低採算案件を排除しサービス型ビジネスへの軸足シフトの取り組みを徹底していくことを踏まえて、上記の通り下方修正いたします。

利益面については、採算性重視の方針のもと案件選別を行った結果、経常利益については期初計画を達成する予定ですが、平成18年12月21日に発表しました三井情報開発㈱との統合に先立つ合併諸費用の計上等による期初計画外の一過性費用の増加を受け、当期純利益については下方修正を行うものです。

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済・事業環境の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

(添付資料)

1. 第3四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第3四半期末 (平成18年12月31日現在)		前第3四半期末 (平成17年12月31日現在)		前連結会計年度の 要約貸借対照表 (平成18年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%		%
I 流 動 資 産						
1. 現金及び預金	8,720,937		10,277,846		6,892,819	
2. 受取手形及び売掛金	6,202,532		5,948,720		10,975,206	
3. たな卸資産	5,787,192		6,602,040		5,213,662	
4. 未収入金	1,752,692		—		—	
5. 繰延税金資産	494,774		345,074		507,030	
6. その他	364,853		282,935		290,222	
貸倒引当金	△352,886		△13,700		△24,891	
流動資産合計	22,970,096	87.0	23,442,916	84.2	23,854,050	87.5
II 固 定 資 産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	311,377		360,508		346,108	
(2) 工具器具及び備品	1,620,636		1,549,121		1,688,200	
有形固定資産合計	1,932,014	7.3	1,909,630	6.9	2,034,309	7.5
2. 無形固定資産						
(1) のれん	187,503		—		—	
(2) その他	154,836		227,188		210,770	
無形固定資産合計	342,339	1.3	227,188	0.8	210,770	0.8
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	61,022		57,144		63,448	
(2) 差入保証金	531,840		1,168,726		531,828	
(3) 繰延税金資産	528,630		578,427		536,879	
(4) 繰延ヘッジ損失	—		423,889		—	
(5) その他	86,186		34,820		32,562	
貸倒引当金	△52,763		△9,272		△9,272	
投資その他の資産合計	1,154,916	4.4	2,253,736	8.1	1,155,448	4.2
固定資産合計	3,429,270	13.0	4,390,555	15.8	3,400,527	12.5
資産合計	26,399,366	100.0	27,833,472	100.0	27,254,577	100.0
(負 債 の 部)						
I 流 動 負 債						
1. 支払手形及び買掛金	4,850,371		5,042,097		6,540,146	
2. 短期借入金	355,000		160,000		40,000	
3. 未払費用	968,516		1,126,819		1,079,936	
4. 未払法人税等	189,701		149,949		601,895	
5. 前受金	2,410,883		2,150,229		1,713,412	
6. 賞与引当金	399,059		32,783		331,814	
7. 品質保証引当金	24,423		30,000		29,000	
8. その他	469,888		390,832		318,835	
流動負債合計	9,667,841	36.6	9,082,712	32.6	10,655,039	39.1
II 固 定 負 債						
1. 退職給付引当金	634,273		561,868		572,632	
2. 役員退職慰労引当金	261,560		229,940		236,010	
3. デリバティブ債務	—		436,262		—	
4. 連結調整勘定	—		179,620		177,225	
5. 負ののれん	170,040		—		—	
固定負債合計	1,065,873	4.1	1,407,690	5.1	985,867	3.6
負債合計	10,733,715	40.7	10,490,402	37.7	11,640,907	42.7

(単位：千円)

科 目	当第3四半期末 (平成18年12月31日現在)		前第3四半期末 (平成17年12月31日現在)		前連結会計年度の 要約貸借対照表 (平成18年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(純 資 産 の 部)		%		%		%
I 株 主 資 本						
1. 資 本 金	4,113,733		—		—	
2. 資 本 剰 余 金	6,919,400		—		—	
3. 利 益 剰 余 金	6,840,033		—		—	
4. 自 己 株 式	△2,259,794		—		—	
株主資本合計	15,613,374	59.1	—		—	
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等						
1. その他有価証券評価差額金	22,984		—		—	
2. 繰延ヘッジ損益	29,292		—		—	
評価・換算差額等合計	52,277	0.2	—		—	
純資産合計	15,665,651	59.3	—		—	
負債・純資産合計	26,399,366	100.0	—		—	
(資 本 の 部)						
I 資 本 金	—		4,096,102		4,113,733	
II 資 本 剰 余 金	—		6,901,769		6,919,400	
III 利 益 剰 余 金	—		6,332,356		6,822,410	
IV その他有価証券評価差額金	—		13,718		17,852	
V 自 己 株 式	—		△876		△2,259,726	
資本合計	—		17,343,069	62.3	15,613,670	57.3
負債・資本合計	—		27,833,472	100.0	27,254,577	100.0

2. 第3四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)		前第3四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)		前連結会計期間の 要約損益計算書 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
I 売上高	27,177,302	100.0	29,535,858	100.0	44,329,134	100.0
II 売上原価	19,576,521	72.0	21,634,664	73.2	32,954,486	74.3
売上総利益	7,600,781	28.0	7,901,194	26.8	11,374,648	25.7
III 販売費及び一般管理費						
給料手当	1,905,389		2,348,460		3,307,060	
賞与引当金繰入額	399,059		10,575		297,464	
退職給付費用	251,939		223,664		303,771	
役員退職慰労引当金繰入	27,100		65,289		72,659	
法定福利費	507,654		414,689		533,173	
賃借料	676,991		642,576		852,850	
減価償却費	455,185		451,617		623,488	
貸倒引当金繰入額	28,572		—		31,531	
その他	2,264,678		2,028,214		2,568,533	
販売費及び一般管理費 合計	6,516,571	24.0	6,185,088	21.0	8,590,534	19.4
営業利益	1,084,209	4.0	1,716,106	5.8	2,784,114	6.3
IV 営業外収益						
受取利息	1,104		124		214	
受取配当金	580		300		911	
為替差益	101,482		260,649		335,807	
連結調整勘定償却額	—		7,184		9,579	
負ののれん償却額	7,184		—		—	
その他	32,088		21,258		35,448	
営業外収益合計	142,439	0.5	289,517	1.0	381,961	0.8
V 営業外費用						
支払利息	1,785		1,299		1,470	
新株発行費	—		5,736		10,698	
たな卸商品廃棄損	15,404		17,034		20,420	
自己株式取得費用	—		—		5,893	
社員寮解約違約金	—		3,312		3,312	
その他	163		3,883		3,883	
営業外費用合計	17,354	0.1	31,264	0.1	45,677	0.1
経常利益	1,209,295	4.4	1,974,358	6.7	3,120,398	7.0
VI 特別利益						
固定資産売却益	69		477		477	
投資有価証券売却益	2,023		30,000		30,000	
役員賞与金戻入益	21,500		—		—	
年金基金脱退一時金 戻入益	251,612		—		—	
特別利益合計	275,205	1.0	30,477	0.1	30,477	0.1

科 目	当第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)		前第3四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)		前連結会計期間の 要約損益計算書 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
Ⅶ 特別損失						
合併諸費用	51,947		—		—	
固定資産除却損	17,917		8,003		8,344	
投資有価証券評価損	2,081		122		789	
会員権評価損	—		1,499		1,499	
デリバティブ解約損	—		—		341,098	
貸倒引当金繰入額	343,765		—		—	
特別損失合計	415,711	1.5	9,625	0.0	351,732	0.8
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,068,789	3.9	1,995,210	6.8	2,799,144	6.3
法人税、住民税及び事業税	450,687	1.6	239,033	0.8	676,159	1.5
法人税等調整額	△3,121	△0.0	586,133	2.0	462,886	1.1
四半期(当期)純利益	621,222	2.3	1,170,043	4.0	1,660,097	3.7

3. 第3四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期連結会計期間（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高	4,113,733	6,919,400	6,822,410	△2,259,726	15,595,818
当四半期連結会計期間中の変動額					
新株の発行					
剰余金の配当（注）			△577,299		△577,299
役員賞与（注）			△26,300		△26,300
四半期純利益			621,222		621,222
自己株式の取得				△67	△67
株主資本以外の項目の当四半期連結会計期間中の変動額（純額）					
当四半期連結会計期間中の変動額合計			17,623	△67	17,556
平成18年12月31日 残高	4,113,733	6,919,400	6,840,033	△2,259,794	15,613,374

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日 残高	17,852	—	17,852	15,613,670
当四半期連結会計期間中の変動額				
新株の発行				
剰余金の配当（注）				△577,299
役員賞与（注）				△26,300
四半期純利益				621,222
自己株式の取得				△67
株主資本以外の項目の当四半期連結会計期間中の変動額（純額）	5,132	29,292	34,424	34,424
当四半期連結会計期間中の変動額合計	5,132	29,292	34,424	51,980
平成18年12月31日 残高	22,984	29,292	52,277	15,665,651

（注）平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目および平成18年11月の取締役会決議による中間配当であります。

4. 第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)	前第3四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)	前連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期（当期）純利益	1,068,789	1,995,210	2,799,144
減価償却費	455,185	464,871	628,880
のれん償却額	62,647	—	—
連結調整勘定償却額	—	△7,184	△9,579
負ののれん償却額	△7,184	—	—
投資有価証券評価損	2,081	122	789
会員権評価損	—	1,499	1,499
固定資産除却損	17,917	8,003	8,344
固定資産売却益	△69	△477	△477
投資有価証券売却益	△2,023	△30,000	△30,000
たな卸資産廃棄損	15,404	17,034	20,420
貸倒引当金の増減額（△は減少）	371,486	20,341	31,531
賞与引当金の増減額（△は減少）	67,244	△880,271	△581,240
退職給付引当金の増減額（△は減少）	61,641	43,819	54,582
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	25,550	47,145	53,215
受取利息及び受取配当金	△1,684	△424	△1,125
支払利息	1,785	1,299	1,470
デリバティブ解約損	—	—	341,098
売上債権の増減額（△は増加）	5,469,892	7,257,999	1,794,696
たな卸資産の増減額（△は増加）	△588,934	△2,003,477	△618,486
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,683,582	△2,117,661	△630,643
未収入金の増減額	△1,734,135	—	—
未払消費税等の増減額（△は減少）	△6,307	△55,528	64,874
差入保証金の増減額（△は増加）	△3,266	1,271,149	1,550,746
役員賞与の支払額	△4,800	△26,900	△26,900
その他	△226,595	△23,395	△210,475
小 計	3,361,043	5,983,174	5,242,367
利息及び配当金の受取額	1,683	424	1,125
利息の支払額	△1,621	△1,435	△1,559
法人税等の支払額	△846,684	△1,290,124	△1,290,142
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,514,420	4,692,038	3,951,791
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
短期貸付金による支出	△500	—	—
短期貸付金の回収による収入	208	—	—
長期貸付金による支出	△16,640	—	—
長期貸付金の回収による収入	3,202	—	—
有形固定資産の取得による支出	△293,039	△377,147	△669,874
有形固定資産の売却による収入	658	2,310	2,310
無形固定資産の取得による支出	△131,081	△78,645	△83,299
投資有価証券等の売却による収入	11,023	69,000	69,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△426,167	△384,483	△681,864
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	315,000	40,000	△80,000
株式の発行による収入	—	589,512	624,775
自己株式の取得による支出	△67	△41	△2,258,891
配当金の支払額	△577,299	△150,358	△150,358
財務活動によるキャッシュ・フロー	△262,366	479,111	△1,864,474
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	2,231	4,164	353
V 現金及び現金同等物の増加額	1,828,118	4,790,831	1,405,805
VI 現金及び現金同等物の期首残高	6,888,319	5,482,514	5,482,514
VII 現金及び現金同等物の四半期（当期）末残高	8,716,437	10,273,346	6,888,319